

会 議 録

会 議 名	第32回野田市市民活動支援センター運営協議会
議 題	(1) 市民活動支援センターの登録状況について (2) 市民活動支援センターの利用状況について (3) ミニ学習会及び県出前講座について (4) 第3回市民活動元気アップふえすたについて (5) 平成31年度市民活動支援センター事業計画(案)について (6) 野田市市民活動団体支援補助金審査会委員の推薦について
日 時	平成31年1月18日(金) 午後2時から午後3時35分まで
場 所	野田市役所高層棟8階 旧レストラン会議室
出 席 委 員	会 長 竹澤 勇司 副会長 立山 喜弘 委 員 酒井 幸子、加藤 満子、岩井 勝治、渡邊 勝男、 北倉 恵美子
欠 席 委 員	委 員 武智 多恵子
事 務 局 等	副市長 今村 繁 市民生活部長 牛島 修二 市民生活課長 大塚 盛也 市民生活課長補佐 相塚 恒雄 市民活動支援センター長 釜田 正雄 市民生活課コミュニティ係長 小川 光博 コーディネーター 嶋田 由花 支援補助員 向佐 美知子
議 事	第32回野田市市民活動支援センター運営協議会の会議の概要は、次のとおりである。
1 開会 小川係長	平成31年1月18日午後2時、開会を宣言した。会議の成立について報告した。

会議録作成のため、録音をすることについて了解を得た。傍聴人の申出がなかったことを報告した。

2 副市長挨拶

今村副市長

皆さんこんにちは。本年もよろしくお願ひいたします。予算の関係があり、本日の会議は30分ほどで失礼させていただきますけれども、2月10日には元気アップふえすたもあるということで、今回、これも議題になっております。市民活動支援センターの運営については、来年度更に充実させ、体制を強化していきたいと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

3 議事

(1) 市民活動支援センターの登録状況について

(資料(1)-1、(1)-2)

議長(竹澤会長)

議題(1)について説明を求めた。

釜田センター長

議題(1)「市民活動支援センターの登録状況について」を説明した。

議長(竹澤会長)

議題(1)について、委員に意見を求めた。

加藤委員

特定非営利活動法人野田市総合型地域スポーツクラブの活動内容のところに、障がい者スポーツ支援事業とありますが、もう少し詳しく内容を教えてほしい。

釜田センター長

この団体は、サッカーを中心とした団体で、最近になって指導者の方が障がい者の支援施設にお勤めになったという経験を活かして、障がい者の子供たちにもサッカーを教えていこうというきっかけがあつて、ここ数年というか、まだそんなには経っていないんですけど、それをやっていこうということで聞いております。元々は関宿地域の木間ヶ瀬地区の方、代表の方は違うのですが、事務局なんか聞くと、活動場所が関宿地域の二川小学校の体育館を中心にサッカーをやっています。あと、学校の校庭を使ったりして、活動頻度としては、私も地元なので通るのですが、夜、電気がついていると、助成金でもらったということは聞いているのですが、この団体の名前

が入った車がよく止まっているのを見かけております。

竹澤会長

新規登録団体、NPO法人が3団体とボランティア団体等が4団体で7団体という
のは多いと思う。各団体の登録のきっかけが分かれば教えてほしい。

釜田センター長

新規の登録団体につきましては、助成金の学習会に参加したのをきっかけにという
団体、それと既に他の団体を主催している代表の方が新しい団体を立ち上げての追加
が多いです。具体的に言うと、楽しい書道^{ほう}朴の会は、代表の方が朗読の団体を作っ
ているのですが、朗読とは別に書の方の団体を新たに作ったということ。それから、ト
ンボの会と爆笑星の座については、助成金の学習会参加から登録してきているという
状況です。それと、NPO法人については、つうしんを送付したり、登録のお願い文
書を出している関係で登録してきたということです。それと、更新の団体が一つあり
ますけれども、こちらは更新を忘れてそのまま来てしまっていたということで、今
回、登録をしていただけたという状況でございます。

議長（竹澤会長）

ほかに意見がなければ議題（1）については了承で良いか問うた。

《異議無し⇒了承》

（2）市民活動支援センターの利用状況について

（資料（2）－1、（2）－2）

議長（竹澤会長）

議題（2）について説明を求めた。

釜田センター長

議題（2）「市民活動支援センターの利用状況について」を説明した。

議長（竹澤会長）

議題（2）について、委員に意見を求めた。

渡邊委員

イオンノア店内会議室を使ってみたが、明るく、近くて良かったのですが、一番良
いのは駐車場が苦勞しなくて良いということ。それと、私はイオンによく行くので、
すぐにたどり着けたが、場所が分かりにくいという話が参加した人からありました。

申込書に地図はあるが、あの場所がどこというのが分かりにくい。イオンの店内で
もここにこういう会場がありますよっていうのを通りから見て一目で分かるような表

示があると利用しやすいという感じがしました。

議長（竹澤会長）

ほかに意見がなければ議題（２）については了承で良いか問うた。

〈異議無し⇒了承〉

（３）ミニ学習会及び県出前講座について

（資料（３）－１～（３）－３）

議長（竹澤会長）

議題（３）について説明を求めた。

嶋田コーディネーター

議題（３）「ミニ学習会①助成金講座について」を説明した。

向佐支援補助員

議題（３）「ミニ学習会②パソコン初心者連続３回講座について」を説明した。

嶋田コーディネーター

議題（３）「県出前講座について」を説明した。

議長（竹澤会長）

議題（３）について、委員に意見を求めた。

加藤委員

資料（３）－３の助成金の申請・採択状況の中で、障がい者のボランティアで備品というものがあるが、差し支えなければどういった団体で、どんな形でこれが可能になったのかとか、もう少し詳しく教えてほしい。

釜田センター長

団体名は天空です。内容は、いつもよさこいを踊っていただいて、今度のふえすたにも出てもらいますが、よさこいを踊る衣装が随分と前に作った物で古いということで、お揃いの衣装一式となっています。

副市長は他の公務のため、退席した。

立山委員

助成金の採択の条件として、行政やセンターから助言とかアドバイスがあるのか。それとも申請がきちんとしていけば通るのですか。

釜田センター長

２通りありまして、申請書の書き方を指導して、そのまま団体が申請するというパターンと、それに加えてセンターの意見というか、推薦文を付けなければいけないパ

ターンの2通りあります。この機能を社会福祉協議会が担っていましたが、特にNPO法人は社会福祉協議会では取り扱わないので、市民活動支援センターで行うという割り振りがあったが、センターで助成金の方に力を入れるようになってからは、大体センターの方に来ていただいています。ただ、社会福祉協議会の仕事を取ってしまう訳にはいかないなので、基本は申請する団体の希望で社会福祉協議会にお願いする場合とセンターで行う場合とに分けています。すみません。それともう一つありました。市が窓口となって、県を通じて申請するものの3通りあります。

竹澤会長

私の方から一つお聞きしたいのは、県出前講座のところで、参加者の御意見ということで下の方に「NPO法人の交流会を開催してほしい」とあるが、NPO・ボランティアサポートセンターの時に、NPOだとか、違う団体を全部ひっくるめた交流会が中途半端な形に終わってしまった経緯がある。ただ、こちらを見た限りでは、NPO法人だけの交流会という形と解釈して良いのか。

釜田センター長

今回のアンケートに記載されていたのはそういう形です。NPO法人も市内に44あって、個々に活動しているので、一斉に集ってというのはなかなかできない。それと、活動の歴史が長い団体と短い団体とでは抱えている課題が違うので、同じテーマで集まるというのは難しい。県の出前講座なども課題別に分けて来年度は取り組んでいきたい。それと、この後事業計画のところで説明しますが、市民対象の講座がなかったのも、市民対象のイベントみたいなものはやりますが、それと合わせて登録団体同士の交流ができればという二つが、今検討課題となっています。

議長（竹澤会長）

ほかに意見がなければ議題（3）については了承で良いか問うた。

《異議無し⇒了承》

（4）市民活動元気アップふえすたについて

（資料（4）－1、（4）－2）

議長（竹澤会長）

議題（4）について説明を求めた。

釜田センター長

議題（4）「市民活動元気アップふえすたについて」を説明した。

議長（竹澤会長）

議題（４）について、委員に意見を求めた。

立山委員

ふえすたのポスターのプログラムで、各団体が同じスペースを共同で使って、PRも自分たちで考えなさいというのは、交流もできるし良かったと思う。自分たちでどの位の枚数を作るとか、どう配布するとか、いつ頃やるとかはお任せということで良いのか。

釜田センター長

センターでは1団体50枚で年内から配り始めておりまして、団体でPRを入れたものを印刷して配り始めているところもあります。団体のPRを含めて参加を呼び掛けていただければと思います。

岩井委員

今年はスタッフは大丈夫ですか。

釜田センター長

人手が少ないので、委員の方々にもお手伝いいただけると助かります。

議長（竹澤会長）

議題（４）について、ほかに意見がなければ了承で良いか問うた。

〈異議無し⇒了承〉

（５）平成31年度市民活動支援センター事業計画（案）について

（資料（５））

議長（竹澤会長）

議題（５）について説明を求めた。

釜田センター長

議題（５）「平成31年度市民活動支援センター事業計画（案）について」を説明した。

竹澤会長

議題（５）について、委員に意見を求めた。

北倉委員

市のホームページでセンターのことについて入れるサイトがあつて、そこを見るといろいろあるが、アクセス数はどれくらいなのか教えてほしい。

釜田センター長

アクセス数は以前に調べたことがあります、今は手持ちにありません。ホームペ

ージについては、ホームページを充実するという事で支援補助員を雇用して、新しく助成金の情報や市民活動団体の活動状況ということで、写真を入れたり、冊子を入れたりといろいろとやっています。ページごとにアカウントが出るので、今後数字を見ていきたい。

北倉委員

なぜ質問したかという、かるがもネットがリニューアルして、にじいろナビというのが新しく出来たと思うが、子育て中の方や悩みのある方、若い世代の方がそこを多く利用されていると思う。それくらい関心が集まれば良いなということなので、センターもそれくらい明るいホームページになればいいと思います。

釜田センター長

センターでもホームページは意識していて、つうしんにQRコードを入れたり、検索番号を入れて、すぐに探せるようにはしています。なかなかトップページから入っていくのは容易なことではないので、その辺のPRもどんどんしていきたいと思えます。

加藤委員

市報でセンターのコーディネーターの募集をしていたと思うが、もう一人職員が増えるということか教えてほしい。

釜田センター長

今、コーディネーターは3名体制で、どうしても1名が家事都合で更新できないので、その方の後任を募集していますので、体制に変更はありません。冒頭で副市長から話のあったセンターの体制の強化については、来年度に検討してセンターをより強固な体制とし、市民活動団体からの要望に応えられるようにしていきたいと考えています。

議長（竹澤会長）

議題（5）について、ほかに意見がなければ了承で良いか問うた。

《異議無し⇒了承》

（6）野田市市民活動団体支援補助金審査会委員の推薦について

（資料なし）

議長（竹澤会長）

議題（6）について説明を求めた。

大塚市民生活課長

議題（６）「野田市市民活動団体支援補助金審査会委員の推薦について」を説明した。

議長(竹澤会長)

私の個人的な意見としては、委員の皆さん立場は同じですので、皆さんに経験していただきたいと思う。日にちの都合だとか、考えなければいけないことはあるが、順番みたいな形で参加していただければ一番望ましいと思うがいかがか。

《各委員に意見を聴く⇒異議無し》

各委員で調整し、岩井委員と渡邊委員を審査会委員として推薦する。

小川係長

次回の運営協議会の日程について、平成31年4月22日（月）から26日（金）までの週に開催したいと考えている。時間と場所は今日と同じ午後2時から旧レストラン会議室で開催したいが、都合はどうか。

議長(竹澤会長)

次回の運営協議会の日程について、委員に問うた。

《各委員に確認》

委員に問うた結果、23日（火）と25日（木）は都合が悪い委員がいることから、その他の日で調整することとし、本日欠席している委員の都合も確認し、日程が決まり次第早めに連絡をすることとした。

小川係長

会議資料等、まとめ次第、早めに通知する。議題については、支援センターの登録状況や利用状況、平成31年度事業実施計画などを予定している。

議長(竹澤会長)

会議の閉会を宣言した。